

事業所名：グループホームたけべ

作成日： 2020 年 1 月 10 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	今後も家族の本音を引き出せるように努める予定であり、家族の意見や要望を職員間で共有していきたい。	家族の本音を引き出せるように努める。	家族の意見や要望は専用ノートに記入し、職員間で共有していく。	3 ヶ月
2	1	今後も入居者の尊厳を追究するとともに、「自分の家族だったら」等の視点を含め、「より良いサービス」とは何かを検証していく。	自分の家族が入所している視点で、「入所者へのより良いサービス」とは何かを検証する。	①BS法を用いて、「入所者へのより良いサービスを提供する」を4つの項目に分けて、具体的に検証する。 ②BS法であがった、具体案をまとめる。 ③「入所者へのより良いサービスを提供する」の具体案をもとに実践する。	6 ヶ月
3	36	今後も職員全員で日々の言動を振り返り、理念にある「安らぎのある暮らし」の実践に努めていく。	職員全員で日々の言動を振り返り、理念にある「安らぎのある暮らし」の実践に努める。	①個々の職員で「安らぎのある暮らし」を実践する為に、日々の言動に対する個人目標を掲げてもらう。 ②個人目標に対する自己評価を行う。 ③自己評価を踏まえて、管理者と面談を行う。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月